

R7年度の取組状況（取組方針① 既存公園緑地の官民連携）

- ・二色の浜公園や鶴見緑地に、公園の魅力向上につながる集客施設等の新たな施設を設置した。
- ・鶴見緑地で開催したPARK JAMにおいて、様々な公園の利活用を実感してもらうため、新技術の展示や体験エリアを設ける取組みを行った。
- ・久宝寺緑地の老朽化したプールの魅力向上を図るため、PFI事業による実施設計を完了した。

○ 民間の活力による宿泊施設や集客施設等の新たな施設をオープン



◆ 二色の浜公園（宿泊施設・飲食店）



◆ 鶴見緑地（エルフガーデン・ダイナソーアドベンチャー）



○ 鶴見緑地で開催したPARK JAMでは、公園の利活用促進につながる最新技術を展示、体験



◆ 路面ソーラー



◆ ファーミングユニット



◆ 久宝寺緑地（プール）

※上記画像はイメージであり、今後、関係機関との協議を踏まえ変更の可能性があります。

R7年度の取組状況（取組方針② 公園緑地間や周辺施設等との連携強化）

- ・2025年大阪・関西万博の機運醸成イベントや府内公園の回遊性を高めるプロジェクトを実施した。
- ・2027年に横浜市で開催される国際園芸博覧会に向けて、大阪の魅力を発信し、大阪・関西万博のテーマを未来へと繋いでいく大阪府・大阪市・堺市の共同出展について、基本設計を完了した。

○ おおさか都市緑化フェアやPARKJAMにおいて、府市連携のもと、各公園のPRや2025年大阪・関西万博のPRブースを出展



◆おおさか都市緑化フェア（服部緑地）



◆PARK JAM（鶴見緑地）



○ 府営公園と大阪市等の大規模公園を対象に、デジタルスタンプ「みっけ」ラリーを実施



- ◆企業協賛により実施（計9社が協賛）
コーナン商事株式会社、アース製薬株式会社
明治安田生命保険相互会社、南海電気鉄道株式会社、
株式会社PEPPY、カゴメ株式会社、
四国開発フェリー株式会社、イオンペット株式会社、
日本民家集落博物館

◆提供景品例



温泉旅行券



商品詰め合わせ



Jリーグ観戦チケット

◆デジタルスタンプ「みっけ」ラリー

○2027年国際園芸博覧会の共同出展（大阪府・大阪市・堺市）において、基本設計を完了



◆国際園芸博覧会への出展

R7年度の取組状況（取組方針 ③ まちづくりと一体となった新たな公園緑地整備）

- ・みどりとイノベーションの融合拠点「うめきた公園」や、歴史的魅力に富む「難波宮跡公園（北部ブロック）」の整備を通じて、都心部に質の高い緑地を創出し、国内外から多くの来訪者を迎え、まちの魅力が高まった。
- ・「りんくう公園（中地区）」における新たな魅力向上を図るため、P-PFI事業者において実施設計を完了した。

- 周辺街区とうめきた公園が一体的に機能し、高質で快適な都市空間を創出
- 「難波宮跡公園（北部ブロック）」において、広域的集客、観光に資する情報の発信



◆AR体験

◆デジタルサイネージ

- りんくう公園（中地区）においてP-PFI事業により、基本設計及び実施設計を完了



◆ りんくう公園全体図

スケートリンク等の公園的利用



民間活力によるみどり空間の創造（アウトレットパーク）

泉南市営りんくう公園（せんなんロングパーク）



府営りんくう公園（中地区）



ビーチスポーツ施設

レストラン

府営りんくう公園（北地区）



※上記画像はイメージであり、今後、関係機関との協議を踏まえ変更の可能性があります。